

FMアップルウェーブ 第103回放送番組審議会

| | |
|--------|---|
| 開催日時 | 平成29年4月22日(土) 12:00~13:00 |
| 開催場所 | 土手町コミュニティパーク地域交流室(弘前市土手町) |
| 出席委員 | 委員長 石岡 徹、副委員長 鳴海 清彦、 委員 佐藤 浩之、渋谷 拓弥、太田 眞理子、高村 智子、櫻山 史子 |
| 会社側出席者 | 専務取締役:一戸 勝美 放送部統括マネージャー:花田 由香子 |
| 議題 | (1)番組に対する意見要望 (2)次回開催日について 6月24日(土) |
| 議事の概要 | <p>○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。</p> <p>1) 課題番組 『りんご娘のRinRinChannel』 (毎月第一土曜日 18:00~19:00 放送)</p> <ol style="list-style-type: none">① 本人たちが構成も考えているということで、若者たちにむけての番組。若さ、元気いっぱいな雰囲気伝わった。華やかで、率直なイメージ。オフトークのような内輪なおしゃべりに聞こえる場面もあった。② グループとして津軽弁で話すようになったのが起点となって大きくなったはずだが、ラジオとなると聞き取れない部分があった。今の若者が率直に感じることを番組の中で取り入れてほしい。③ ファンにはうれしい番組。メンバーごとのコーナーがあるのが良い。聞き取りやすい話し方をするメンバーもいる一方で若者独特の話し方で聞き取りにくいメンバーもいる。笑い声が長かったりするが、最後はしっかり話をまとめている。りんご娘のファンではないリスナーが聴いても分かりやすい番組を。④ 津軽弁で話しているのが良い。りんご娘というグループの知名度がどんどん上がっていて、サイマル放送でどこでも聴ける番組なのだから、りんご娘というグループをもっと知ってもらえる番組にしたい。⑤ 女子会のおしゃべりを聴いている感覚だが、楽しく聴けた。4人同時に話しているので、テーマについてトークをする場面では一人ひとりがそれについての意見を述べるような形で進めれば聴きやすいのでは。⑥ 全国リリースCDのリリースで一流のアーティスト・スタッフと仕事をした経験が選曲などにも表れているのでは。津軽弁で全国に発信している姿は応援したくなる。⑦ 津軽弁での番組が新鮮。選曲が良い。笑いが多く、話が聞き取れない場面もあったので気を付けるべき。コーナーなどしっかり番組構成しているが、リスナーからのメッセージをもっと丁寧に扱ってほしい。 <p>【審議機関の答申または改善】</p> <p>・弘前、農業をPRするアイドルとして、今後も活躍してほしい。もっとグループそのものを知ってもらえるような番組作りをしていく。</p> <p>【審議機関の答申または改善意見の公表】</p> <ol style="list-style-type: none">1) 議事録を本社に配備し、社内各部署に配布2) FMアップルウェーブのホームページに掲載 |